



なぜ、プラチナなの？



プラチナ・ギルド・インターナショナル株式会社

〒100-8575 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテル本館5階506
Tel. 03-3597-0251 Fax. 03-3597-0252 URL. www.preciousplatinum.jp

Pt

PLATINUM

純粋。希少。時をこえて、プラチナ。

プラチナだからこそ、
価値があります。



PURE 純粋

プラチナは純粋です。
本物の輝きだからこそ価値があるのです。

RARE 希少

プラチナは希少です。
探掘量がごくわずかな特別な貴金属です。

ETERNAL 時をこえて

プラチナは永遠です。
時をこえてその価値を失いません。

PURE

純粋

プラチナ・ジュエリーは高純度です。

日本のプラチナ・ジュエリーの多くは、純度90%。

最低でも純度85%以上でなければ

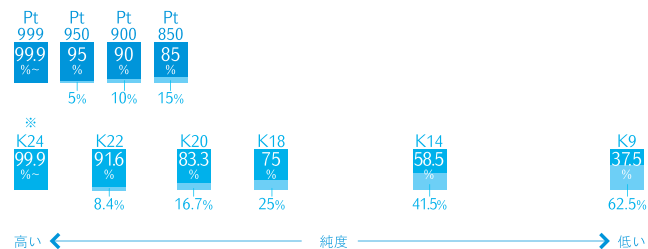
プラチナ・ジュエリーとは認められません。

ちなみに、K18ゴールドは純度75%。

際立って高純度なプラチナだからこそ、

ピュアな輝きを放つのです。

〈〈プラチナ/ゴールドの純度比較〉〉



※慣習としてカラット表示を使用。造幣局による区分ではすべて千分率。

プラチナの色は生まれながらの白です。

プラチナの色は、まじりけのない天然の白。

本物の白だから、輝きに深みと強さがあり、

身につけたときの印象が違います。

また、日常生活で変質・変色の心配もなく、

美しい白さをいつまでも保つのも

プラチナならではの長特です。

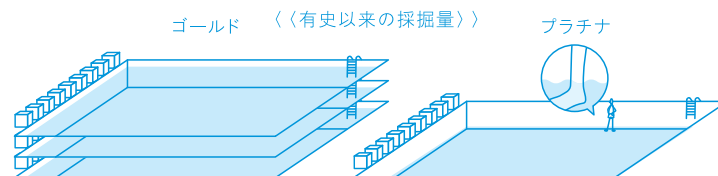
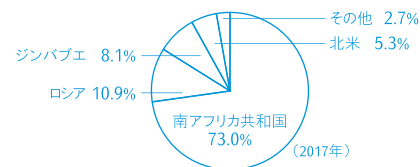
RARE

希少

プラチナは採れる場所も量も限られています。

プラチナは、この広い地球上でも南アフリカなど限られた地域でしか産出されません。また、有史以来、人類が手にしたプラチナをすべて合わせてもたったの約7,000トン。ゴールドの約1/30しかないのです。その量をオリンピックの競技用プールに注いだとしたら、ゴールドがプール3杯分以上になるのに比べ、プラチナの場合は足首がつかる程度。プラチナは、とても希少で特別な存在なのです。

〈〈プラチナ産出国〉〉



プラチナは1トンの原鉱石から約3gしか採れません。

3gとは、小さなマリッジリング約1つ分の重さです。そのわずかな量を取り出すために、膨大な手間と時間がかかります。だからこそプラチナは、人々を魅了してやまないのでしょう。

ETERNAL

時をこえて

プラチナはいつも、
いつまでも、安心して身につけられます。

プラチナは日常生活の中で変質・変色の心配がなく
いつも、いつまでも、美しく輝き続けます。
たとえばシルバーは常温大気中で変色してしまいますが、
プラチナは温泉の硫黄分や漂白剤、プールの塩素、汗などを
気にすることなく、いつでも安心して身につけられます。

プラチナは大切な宝石を
しっかり留めてくれます。

高価なハイ・ジュエリーにプラチナが多く使われるのは、
プラチナなら、ごく小さな爪でも宝石を確実に留めることができ、
変色することのない白色が宝石の色を永遠に引き立たせるからです。
また、プラチナは紙よりも薄く糸よりも細く伸ばすことができ、
折れにくいという特性も兼ね備えています。
この特性が、繊細なデザイン表現には欠かせないのです。



Q

プラチナと
ホワイトゴールドは
どこが違うの？



A

一見同じように見えますが、
本来はまったく異なる貴金属です。
プラチナは生まれながらに純白。
重みも純度も、はっきりと違いがあります。

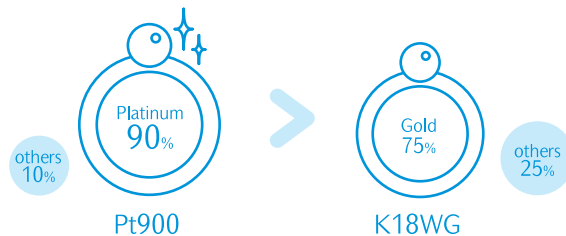
プラチナの白色は天然の色です。

プラチナの白は、生まれながらの白色。
天然の色だから、白い輝きを永遠に保ち続けることができます。
一方、ホワイトゴールドは、もともと金色のゴールドに
他の貴金属を混ぜて白い色をつくり出しています。
プラチナの白い輝きは、人工的なものではなく、
内側からにじみ出る本物の輝きなのです。

見た目は同じでも、重さや純度がまったく違います。

同じ大きさ、デザインのジュエリーを手にとってみると、
プラチナ製はずっしりとして、重量感がまったく違います。
その重みこそが、本物ならではの満足感といえるでしょう。
また、一般的なプラチナ・ジュエリーであるPt900は
プラチナ含有率90%という意味ですが、
ゴールド・ジュエリーとして一般的なK18は75%。
純度にも歴然と差があるのです。

〈〈プラチナ/ホワイトゴールドの純度比較〉〉



Q

ブライダル
ジュエリーには、
なぜプラチナなの？



A

かけがえのない、変わらぬ愛を託すには
純粋で、希少で、永遠に輝く
プラチナがふさわしいからです。

永遠の愛を象徴するプラチナ。

昔から結婚の場で「白」は特別な色とされてきました。

白無垢やウエディングドレスにも象徴される
神聖な色であり、花嫁のための特別な色です。

プラチナの何ものにも侵されない白い美しさも、
いつまでも変わらない永遠の愛の象徴として、

真っ白な状態で新しいスタートを切る二人にふさわしいものです。

また、プラチナが純粋で希少であることから、
純粋な想いや、他に代わるものがない愛の象徴として
多くのカップルに選ばれています。

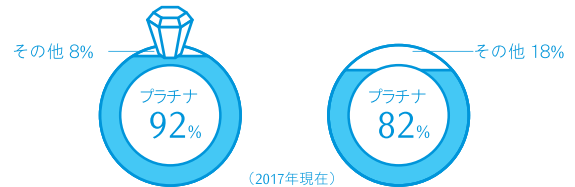
婚約指輪の約9割がプラチナです。

数あるエンゲージリングやマリッジリングの中で、
一番選ばれているのは、上質でシンプルなプラチナです。
変わらぬ価値を持ち、身につけるシーンも選ばないので、
二人の永遠の愛を毎日そばで見守ってくれるというわけです。

また、ダイヤを美しく引き立てることからも、
日本ではエンゲージリングの約9割がプラチナです。

〈〈婚約指輪〉〉

〈〈結婚指輪〉〉





Q

「ダイヤモンドに愛される貴金属」といわれるのはなぜ？

A

高価なダイヤモンドも安全に留められ、透明な輝きを美しく引き立てるからです。

宝石の王・ダイヤモンドと相性が良い理由。

プラチナは粘り強い性質を持つため、細く小さな爪でも宝石をしつかりと留めることができます。6本の繊細な爪がダイヤモンドを支えるティファニー・セッティングはその証明といえます。



宝石本来の色を引き出します。

ダイヤモンドの透明な輝き、ルビーの燃えるような赤、吸い込まれるようなサファイアの青。色とりどりの宝石の色を邪魔せず、本来の輝きを引き出せるのは、プラチナの純粋な白色なのです。

多くの名門ジュエラーに愛されています。

プラチナはその優れた特性ゆえにレースのように繊細な細工を施すことができます。ルイ・カルティエはそこに着目し、ガーランドスタイルという見事な技術を確立しました。以来、プラチナは多くの名門ジュエラーから愛され続けています。



カルティエ製 1903年
(写真：カルティエ ジャパン)



Q

プラチナは
いつどんなときに
身につけても
OKって本当？

A

プラチナのさりげない存在感は
シーンを選びません。
いつもあなた自身を輝かせてくれます。

プラチナの白い輝きは、あらゆるシーン、
あらゆるファッションにマッチします。

たとえばオフィスで、知的で爽やかなイメージを
引き出してくれるのはシンプルなプラチナ。

たとえばオフタイムでは、プラチナのさりげない存在感が
カジュアルな装いをきりっと引き締めます。

大切な席にも、もちろんプラチナ。

その深く上質な輝きが、身につける人を
品良く華やかに演出してくれます。

プラチナだけが持つ本物の輝きが、
自信と満足を与えてくれます。

プラチナの変わることのない白色は
ファッションを選ばず、流行に左右されず、
自分らしい毎日をさりげなく演出してくれます。

クールな輝きは凛とした清潔感を醸し出し、

本物を身につけるといふ喜びは、満足感と自信を与えてくれます。

年齢や流行にとらわれず自分のスタイルを持っている、

そんな女性たちに選ばれているのがプラチナです。



Q

輝きを保つには
どんなお手入れを
したらいいの？



A

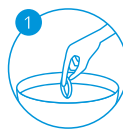
特別なケアがいらないことも
プラチナならではの魅力です。

毎日身につけても、色と輝きは変わりません。

プラチナはとても安定した貴金属なので、
日常生活において変質・変色する心配はありません。
汗にも強く、温泉にも入れますので、
いつでも安心して、日常的につけていただけます。

日常のお手入れはとても簡単です。

普段のケアは柔らかい布でさっと拭くだけで輝きが戻ります。
汚れが気になるときは、市販のジュエリークリーナーか
下記の方法できれいにしましょう。



ぬるま湯を入れたボウルや洗面器に台所用中性
洗剤を少量溶かし、プラチナ・ジュエリーを浸し
ます。



汚れが詰まっていたり細工が細かい部分など、
気になるところは柔らかい筆やブラシ、綿棒
で丁寧に磨きます。指輪は裏側から磨くといっそ
うきれいに。ネックレスは振り洗いが効果的です。
(ジュエリーがガシャガシャと擦り合わないよう
にご注意ください。)



水でよくすすぎ、柔らかい布（たとえば眼鏡拭き
など）で水分をしっかりと拭き取り、乾かします。

※宝石が付いているジュエリーは、汗や洗剤などにより宝石に影響が出る場合があります。汚れが
気になる場合は専門店へご相談ください。 ※すべての貴金属は、他の金属に比べても特別に硬い
ものではなく、プラチナも例外ではありません。衝撃が加わると変形する場合があります。ただしプラ
チナは、傷はついていても、ほとんど摩耗しません。 ※保管の際には、ジュエリー同士がぶつかって
傷がつかないように、ひとつずつジュエリーボックスに入れるか、小袋に入れてください。

プラチナ・ヒストリー

地球上にプラチナ鉱床が初めて出現したのは、今から20億年前。

巨大な隕石の衝突により誕生したといわれています。

しかし、その特性ゆえに真の価値を認められたのは
やっと1700年代になってからのことでした。

その後プラチナは19～20世紀にかけて人気が高まり、

現在では世界のセレブリティが愛する

最高の貴金属となっています。



▶ 古代エジプト人は、紀元前1200年代に既にプラチナで装飾品を作っていました。紀元前700年頃に作られた「テーベの小箱」は、現存する最古のプラチナ製品です。

▶ 南米のプレ・インカ帝国ではインディオが高い精錬・冶金・鍛造の技術を持ち、プラチナ合金の装身具をつくっていました。



▶ しかし欧米では、1700年代にやっと“貴金属”と認められました。王侯貴族がその輝きに注目し、ルイ16世が「プラチナは王の貴金属」と宣言。宮廷装飾文化が開いたのです。



カルティエ製 1906年
(写真:カルティエ ジャパン)

▶ 1900年代になると、カルティエがガーランドスタイルを確立。王の御用達ジュエラーとして後世に残る名品を生み出してきました。



英国骨董宝飾店 ボンド・ストリート所蔵

▶ 英国では1936年に、王位を放棄したウィンザー公爵とシン普森夫人の恋物語とともにプラチナ・ジュエリーが注目を浴びました。

▶ アメリカでは1967年にエルビス・プレスリーがプラチナのマリッジリングを花嫁に贈ったことから、急激にプラチナ・ジュエリーの人気上昇。マリッジリングとしても定着していきました。



御木本真珠島蔵 (写真:御木本真珠島)

▶ 日本では明治時代からプラチナ宝飾の技術が磨かれるようになり、ミキモトなどを筆頭に、わびさびに通じる独自のスタイルを編み出してきました。

今ではプラチナは、世界中で最高峰の貴金属として愛されています。

本物の存在感や知的なイメージが人々の憧れと賞賛を集め、特に自分のスタイルを持つ大人の女性から絶大な信頼を得ています。

プラチナは、優れた特性を持つ 注目の貴金属です。

長い歴史の中で、本物を愛する人に選ばれてきたプラチナは、
現在、ジュエリー以外の多彩な分野でも
活躍するようになりました。

それは、とても安定しているという

素材としての優れた特性を持っているからです。

プラチナの融点は、ゴールドやシルバーよりはるかに高い1,768℃。
一般的な木造家屋の火災（1,200℃）でも溶けないといわれています。

また、変色や変質せず、耐久性や加工性にも優れるため

特に精密機器や環境関連分野などに

安心して利用できる素材として注目されています。

〈貴金属の素材特性〉

	融点(℃)	比重	常温大気中
プラチナ	1,768	21.4	変色しない
ゴールド	1,064	19.3	変色しない
シルバー	962	10.5	変色する

※いずれも純度100%の場合

プラチナは、産業の発展や 環境保護にも貢献しています。

工業や医療など、その活躍の場をどんどん広げているプラチナ。

“永遠に輝くジュエリー”として、

いつまでもあなたの宝物であり続けるプラチナは、

産業の発展にもなくてはならない人類の宝物でもあるのです。

例1

医療



心臓に直接埋め込まれるペース・メーカーの電極として使われ、約5万人もの健康を守っています。

国際条約で決められた長さや重さの基準に、高い安定性をもつプラチナが用いられてきました。

例2
メートル原器・キログラム原器



例3

有毒ガスの浄化



自動車用の排ガス浄化触媒として、また各種工場で産業廃棄物を燃やす際に出る有毒ガスの浄化にもプラチナが使われています。

発電の際に、公害を一切排出しないクリーンなエネルギーとして注目されている燃料電池は、その電極触媒にプラチナを使用しています。

例4

燃料電池



例5

宇宙開発



火星探査機やスペースシャトルなど高度な安全性が求められる宇宙船に、プラチナをはじめとする白金族金属製の重要部品が使われています。

1万分の2mm～5mm程度に伸ばしたプラチナ箔は、布として加工され、打ち掛けや高級織物などの衣料品にも用いられています。

例6

ファッション

